



東都よみうり

発行所 ©東都よみうり新聞社 〒134-0091 東京都江戸川区船堀3-7-11矢島ビル301 ☎(03)6663-9010 ㊚(03)6663-9011
ホームページ「東京村.com」www.t-yomiuri.co.jp E-mail t-yomi@t-yomiuri.co.jp

に児童が紹介。また途中では合唱も披露して、締めくくりに「亀青小学校をもっともっと発展させていくことを誓います」「輝かしい未来」

来 来に向かって進んでいきます」と元気に宣言。会場からは大きな拍手が湧き起こった。最後は校歌を全員で歌って式典は終了。来

イルミネーション初お目見え

堀切菖蒲園駅前ガード下に



通行人も足を止めるイルミネーション

資の多くは、テクノプラザかつしか(同区青戸)で開かれた記念祝賀会の会場へと足を運んだ。

「堀切一番街商店会」の両宮務会長。暗く殺風景な駅前この場所に、多くの地元住民から「何とかならぬか」との問い合わせを受けたことから、土地所有者の京成電鉄に相談。土地を無償で借りられることになり、同連合会広報担当の小高定夫さんと相談して約3000個の電球からなるイルミネーションを設置した。

「って良いですね」と話し、一緒にいた息子の孝太郎ちゃん(2)も「きれい」と口にしながら満面の笑みできらきらと輝くオブジェを見つめていた。

点灯時間は毎日正午から深夜零時まで。来年のバレンタインデーまで続ける予定。

京成線堀切菖蒲園駅(葛飾区堀切)改札向かいのガード下にイルミネーションが初めて設けられた。今月4日から電飾が点灯され、クリスマスのにぎわいを演出している。

高さ約3メートルのツリーを始め、雪だるま、トナカイのオブジェが並びこのイルミネーションは、堀切商店連合会が設置した。発案者は

読売新聞の「よみうり時事川柳」の愛好者団体「時事川柳研究会」の第4回「菊花句会」が11月25日、江東区北砂の砂町文化センターで開かれた。

高さ約3メートルのツリーを始め、雪だるま、トナカイのオブジェが並びこのイルミネーションは、堀切商店連合会が設置した。発案者は

足を止めてイルミネーションを眺めていた同区堀切の酒井春枝さん(38)は「すごく奇麗です。前は夜になると暗かったので、明るく

「よみうり時事川柳」